

## 市民意識調査の結果

# 6割の施策で満足度が向上

総合計画の前期5年間の最終年を迎え、この間、市民の皆さんが市政の現状をどのように感じ、どのように評価をしているのかを聞き、今後の市政運営や後期計画の実施に当たっての基礎資料とするため、ことし1月に市民意識調査（アンケート）を実施しました。

この調査は、個別施策55項目の各施策で、「満足度」と「重要度」がこの5年間に、どのように変化したかを知るため、平成17年度の調査と同じ内容で行い、比較しました。

ここでは、調査結果の一部を紹介します。詳細は、市役所情報公開コーナーや市中央図書館、市のウェブサイト（<http://www.city.ena.lg.jp>）などで、ご覧いただけます。

□問い合わせ 企画課（内線332）

### 調査の概要

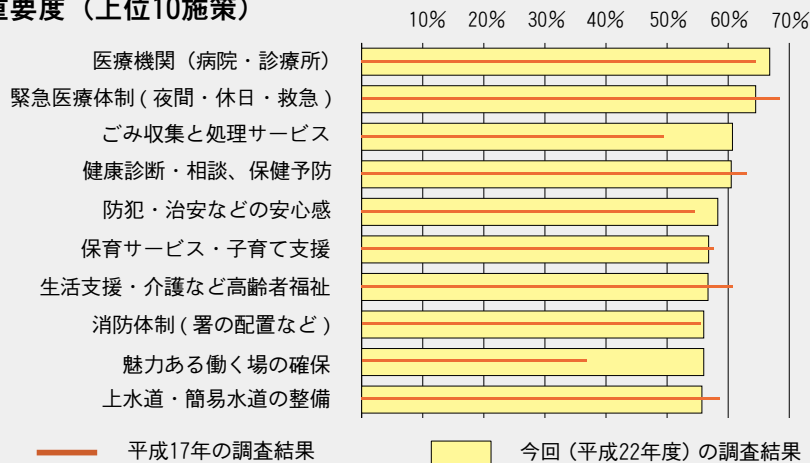
調査対象：20歳以上の市民2,500人  
評価方法：5段階評価のアンケート  
抽出方法：無作為抽出法  
調査方法：郵送配布、郵送回収  
調査時期：平成23年1月  
回収結果：1,585人（回収率63.4%）  
※平成17年度回収結果1,688人（回収率67.5%）

### 最重要課題は「魅力ある働く場の確保」

基本目標の「健康・福祉」「生活環境」「都市・交流基盤」「産業振興」「教育・文化」「市民参画」の6分野55項目の重要度を伺いました。「高い」「やや高い」を合わせた重要度の高い項目は、「医療機関（病院・診療所）」66・8割が最も高く、次いで「救急医療体制（夜間・休日・救急）」64・5割、「ごみ収集と処理サービス」60・7割の順でした。

平成17年度と比べて重要度が高くなった項目は、15項目ありました。特に「買い物の便利さ」（35・6ポイント増）、「魅力ある働く場の確保」（19・1ポイント増）、「ごみ収集と処理サービス」（11・1ポイント増）で重要度が高くなっています。「満足度」と「重要度」を総合評価した結果、最重要課題は「魅力ある働く場の確保」となりました。

### 重要度（上位10施策）



### 「図書館（室）の設備と蔵書数」の満足度が最も増加

「満足」「やや満足」を合わせた満足度の高い項目は「ごみ収集と処理サービス」（51・8割）、「上水道・簡

易水道の整備」（49・2割）、「広報による市情報の提供」（37・9割）などとなっています。一方「不満」「やや不満」を合わせた不満度の高い項目は「魅力ある働く場の確保」（55・4割）、「商店街のにぎわい」（54・

1割）「JR・民間バスの便利さ」（43・7割）などです。上位3項目は平成17年度と同じでした。満足度が高くなった項目は33項目・60割あります。特に「図書館（室）の設備と蔵書数」（19・2ポイント増）

や「防犯・治安などの安心感」（13・3ポイント増）で上昇しています。不満度が高くなった項目は、10項目・18割です。特に「自主運行バスの便利さ」（6・6ポイント増）で上昇しています。

### 55項目の施策満足度 平成17年度との比較

